令和4年度 広島県教育委員会主要施策の概要

広島県教育に関する大綱

基本理念

広島で学んで良かったと思える

広島で学んでみたいと思われる。日本一の教育県の実現

目指す姿

一人一人が、生涯にわたって主体的に学び続け、 多様な人々と協働して新たな価値を創造する人づくり

▶「オール広島県」で「乳幼児期から大学・社会人まで」を見据えた教育を推進

▶全国に先駆けて取り組む「学びの変革」の更なる加速に向け、新たな取組にも果敢にチャレンジ

安心 ▷ 誇り ▷ 挑戦 ひろしまビジョン

県政運営の基本方針202

施策・事業等

1 乳幼児期における質の高い教育・保育の推進

全県的な乳幼児期の教育・保育の質の向上に向けて、幼児教育アドバイザー訪問事業の活用促進、教育・保育の質に関する評価指標の検討・開発、園所等に対する本の 貸出、幼保小連携・接続の強化に向けた小学校の教員等による保育参観等の推進に加え、乳幼児期の親に伝えたい内容の効果的な発信や親の育ちを応援する学びの機会 の充実のための支援を実施

2 「主体的な学び」を促す教育活動の推進による、これからの社会で活躍するために必要な資質・能力の育成

◆「学びの変革」推進事業 一部新規

「学びの変革」の更なる加速に向けて,小中学校間で系統的に資質・能力を育むことを目指したカリキュラムを開発するとともに,多様な学習機会と場の提供等を通じた個別 最適な学びを各市町で推進していくための支援を実施

高等学校では学科等の特色を生かしたカリキュラムや、STEAM教育の視点を取り入れた探究活動の充実に向けたカリキュラムの開発を実施「本質的な問い」を設定するカやファシリテートする力など、「主体的な学び」の実現に必要な教員の資質・能力の向上に資する研修等を実施

◆ キャリア教育の実施

地域・産業界とも連携しながら、各学校段階を通じた体系的・系統的なキャリア教育を推進

◆ 産業教育推進事業
新規

次代の産業を担う職業人の育成を目指した職業教育を充実させるため、専門高校等において、産業界のニーズや社会の変化に対応した資質・能力の育成を図るカリキュラムの開発やデジタル化に対応した産業設備等の活用に係る研修会、企業や大学等の専門家を招聘した授業等を実施

3 一人一人の多様な個性・能力を更に生かし、他者と協働しながら新たな価値を創造していくことができる力の育成

◆ 「個別最適な学び」の推進 **一部新規**

不登校等児童生徒が学校に在籍したまま受けられる、オンライン授業の配信や個の特性に応じた対面授業といったサービスを提供することなどにより、児童生徒一人一人の学習進度や能力・関心等に応じた多様な学びの選択肢を提供

◆ 公立高等学校入学者選抜制度の改善

「広島県の15歳の生徒に身に付けておいてもらいたい力」を育成する観点から、全ての高等学校・学科において、学校・学科・コースの特色に応じた入学者選抜の充実を図る 取組を実施

◆ 「学びの変革」牽引プロジェクト

「学びの変革」を先導的に実践する広島叡智学園中・高等学校において、教育カリキュラムの運用に向けた取組などを実施し、そのノウハウを全県的に普及

◆ <u>魅力ある高校づくり推進事業</u>

1 学年 1 学級規模の学校の活性化に向けた取組への支援や地域の特性・社会のニーズに対応した魅力ある高校づくりを進めるための調査・研究を実施

4 教育上特別な配慮を必要とする児童生徒等への支援

家庭の経済的事情にかかわらず、全ての子供の能力と可能性を最大限高められる教育の実現に向けて、スクールソーシャルワーカーの配置拡充による相談支援体制の強化やICT機器の購入に係る負担軽減のための給付等を実施

5 教職員の力を最大限に発揮できる環境の整備

◆ 学校業務改善推進事業

スクールサポートスタッフや部活動指導員の活用などにより、教員が本来担うべき業務に専念し、健康で生き生きとやりがいをもって勤務できる環境づくりを推進

◆ 教職員指導力向上事業

学校経営基盤の確立と教職員個々の能力・適性に応じた指導力の向上

6 安全・安心な教育環境の構築

◆ 県立学校施設設備整備事業

老朽化対策(長寿命化改修など)や防災機能の強化,情報教育の推進など,安全・安心で質の高い教育環境整備を推進

◆ コミュニティ・スクール推進事業・地域学校協働活動推進事業

全県立学校におけるコミュニティ・スクール(学校運営協議会)の充実を図るとともに、学校・地域の連携を強化し、地域の教育力を向上

7 生涯にわたって学び続けるための環境づくり

◆ 社会教育施設の運営等

学校や公民館、図書館、博物館等の社会教育施設をは必とする「学化の場を拠点として、地域の学びを支える人材を育成するとともに、関係機関・団体等と連携・協働しつつ、学習機会を充実本県の有する文化的財産について、市町と連携し、県民が親しむことができる機会を充実させるとともに、次代にしっかりと継承していく環境を整備

新型コロナウイルス感染症への対応

◆ 教育委員会新型コロナウイルス感染症対応事業

学習保障に必要な人的体制の強化や3密を避けるための特別支援学校のスクールバス増便、学校教育活動を継続するために必要となる保健衛生用品の整備に加え、外国人留学生等の入国後の待期期間に係る宿泊費等の支援など、新型コロナウイルス感染症の拡大による様々な課題に迅速かつ適切に対処するための対応策を実施